

融合プロジェクト

暮らしとコミュニティの再建、自立・分散型
エネルギーの活用などグリーンイノベー
ションの推進に対しての私達の提言

29班 北野 陽土 堀中 愛生 清水 楓来 藤田 理沙
星野 凱音 柴 葉月 土島 咲愛

1. 私たちの提言

『人と人が関わる機会を提供すべき』

－ 柱 －

暮らしとコミュニティの再建

－ リーディングプロジェクト －

自立・分散型エネルギーの活用などグリーンイノベーションの推進

人と人が関わる
イベント

コンパクトな
まちづくり

2.実施するために

人と人が関わるイベント

場所：道の駅

時期：月に一回程度

宮城県で行われたイベントの様子



<https://minnanoi-iwanuma-infocom.com/wp-content/uploads/2024/05/93165c5b76562fa52058ded16faabb4c-1024x769.png>

道の駅の場所



<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/road/nouetsu/images/kankou.png>

3.実施するために

コンパクトなまちづくり

場所：能登

時期：長期



<https://contest.japias.jp/tqj26/260106C/image/konnpakutocity.png>

流れ

インフラ整備などにあてる資金を抑える



その抑えた分の資金を医療で使う



住民のニーズにあった医療ができる



より住みやすいまちづくりに繋がる！

4.見込める効果

地域の人と会話したり情報交換ができる



◎被災者の孤独感が軽減する
より住みやすい町になる



◎地元に戻りたいという思いが強まる



5.どのような役割から考えたか

- ①北野陽土：看護学
- ②堀中愛生：経済学
- ③清水楓來：経済学
- ④藤田理沙：建築学
- ⑤星野凱音：農学
- ⑥ 柴葉月：薬学
- ⑦土島咲愛：介護学